

2 目標達成計画

作成日: 平成 22 年 11 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 常に言葉がけ対応に日々努力はしているものの、まだ出来ていないことが多い。	・利用者はフルネームで呼び利用者の声には足を止め、耳を傾け思いを汲み取る努力と対応に心掛ける。 ・トイレでの排泄、入浴時は羞恥心の配慮に努める。	・仕事優先ではなく、利用者の希望・要望に耳を傾け、思いを汲み取り、対応する。 ・トイレ排泄時、ドアを開けたままで対応しない。 入浴時のプライバシーに配慮に心掛ける。	H23.5.1 6か月
2	15	○食事を楽しむことのできる支援 食器拭きや器の盛り付けは声掛けすることは行っているが、利用者の好みや希望に沿ったメニューに至っていない。	・利用者から好みや食べたい希望のアンケート等も取って利用者と職員と一緒に食事準備をする機会を作る。	利用者から食べたい希望のメニューのアンケートをとって、月1回でも行う。	H23.5.1 6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。